

スポーツの秋！ 楽しく汗を流す
第2回ニュースポーツカーニバル

9月29日、第2回ニュースポーツカーニバルが総合体育館で外の芝生やゲートボール場も利用し開催されました。

生涯スポーツとして普及しつつあるニュースポーツを多くの人に体験してもらい、ニュースポーツを身近に感じてもらうと、7種類のニュースポーツ（インディアカ・ラケットテニス・ディスクゲッター・輪投げ・ダブルダッチ・ターゲットバードゴルフ・グラウンドゴルフ）を紹介しました。

当日は時折小雨が降り、屋外に用意した2種目が危ぶまれましたが、さいわい無事に行うことができ、小学生からお年寄りまで、さまざまなニュースポーツを体験することができました。

剣道場では、昨年に引き続き健康体力測定会を行いました。骨密度測定や体力測定等を行い、測定の結果が優秀な方には景品を贈呈しました。



安全でおいしい地元産をどうぞ
梨の実館で初の「なし祭り」開催

10月20日、新潟地区梨振興協議会の主催により、「なし祭り」が新潟地区なし広域選果施設「梨の実館」で開催されました。

食の安全性が叫ばれている現在、安全で安心して口にできる地元産を消費者にアピールしようと、今回初めて開催。前日にとれたばかりで今が旬の大きな新高梨が店頭にならび、試食した人たちから「甘くておいしい」と大変好評で、しかも市場よりも安いとあって次々と飛ぶように売れていきました。また、横越・亀田・新潟地区でとれた地元産の里いもや大根などの野菜、豚肉、乳製品、新米、きのこ、梨ジャムやぶどうジュースなども販売されたほか、梨畑での梨もぎ体験、もちつき大会、豚汁無料サービスなども行われ、多くの人たちが訪れました。

主催者では、来年も開催したいと話していました。



子どもわくわく交流体験
達人に学ぶ「ものづくり」の楽しさ

10月20日、町教育委員会と子どもセンターの主催により、中央公民館で「横越達人に挑戦」が開催されました。

町在住の優れた技能を持った達人たちから、直接手ほどきを受け、子どもたちにもものづくりを体験してもらおうと、今回はじめて企画され、小学生約40名が参加しました。

はじめにソバ粉を使った「ソバ打ち」にみんなで挑戦。笠原達男さんが慣れた手つきでソバ粉やお湯の混ぜ方・こね方などを説明し、子どもたちは一生懸命にソバ作りに臨みました。その後、竹とんぼやわら縄を作る「竹細工・わら細工」、流木や木の実などを使った「自然工作」、草・花を使ったしぼり染めの「草木染め」の各コーナーに分かれ、各分野の達人たちの技を見て、指導を受けながらものづくりの楽しさを実感。できあがった自分たちの作品に、子どもたちは歓声をあげていました。



秋景色のなかに名所を巡る人々の影
よごしふれあいウォーク開催!!

10月6日、町内全域で「よごしふれあいウォーク」が開催されました。

地元をもっとよく知り、町民どうしの和を広げ、健康増進を目的に2年前から始まったこのイベントも、年々参加者が増え、今年子どもからお年寄りまで547名が参加しました。

当日は暑すぎず寒すぎず、ウォーキングするにはちょうど良いお天気で、参加者たちは町内各地域の史跡・遺跡・重要文化財などのみどころを見学しながら、それぞれの体力に合わせて歩きました。各地域の休憩所では、地域公民館スタッフから飲み物やおやつなどのサービスがあり、参加者たちから喜ばれていました。

町内1周を達成したお元気な方々はなんと31名。完歩者の皆さんには、中央公民館から完歩証が贈られました。

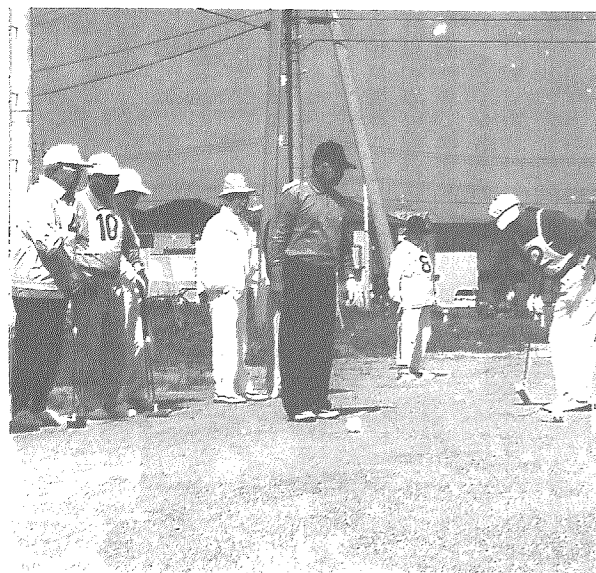


郡内の高齢者が集まり元気にプレー
秋晴れの下、親善ゲートボール大会開催

9月26日、中蒲原郡老人クラブ連合会の主催による親善ゲートボール大会が、総合体育館となりのゲートボール場で開催されました。

この大会は、ゲートボールを通して、高齢者の健康の維持・増進と交流・親睦を図ることを目的に毎年開催されているもので、今回で21回目。中蒲原郡内4町から3チームずつ、計12チーム約90名が元気に参加しました。

郡老人クラブ連合会の大森勉治会長から「さわやかな気持ちでゲートボールを楽しんで下さい」とあいさつがあった後、横越チームの柴沢弘さんから力強い選手宣誓があり、プレー開始。秋晴れの下、日ごろ練習してきた力を発揮して、熱戦・真剣なゲームが繰り広げられました。



みんなでワイワイ地域交流
地域公民館親善ソフトバレーボール大会開催!!

10月13日、総合体育館で「地域公民館親善ソフトバレーボール大会」が開催されました。

前年までは、9人制で各地域から2チームずつ出場していましたが、今年4人制で各地域から4チームまでとルールが変更になり、全34チームが参加しました。

◆一般の部

優勝 新田D
準優勝 沢渡SDS
第3位 横越上C

◆小学生の部

優勝 藤駒うぐいす小C

選手たちは、練習中には昨年と違うルールにとまどいもありましたが、本番では実力を遺憾なく発揮、力を合わせてプレーしました。秋の一日、スポーツを通して、住民どうしの交流の輪を広げていました。結果は左のとおりです。

